

## 2021/09/26 中国語作文の会 第46回

次の日本語を中国語に直しなさい。

問題1：日本の国語のテストには「登場人物の気持ち」を問う問題がよく出題される。これに対して学生は口を揃えて「登場人物の気持ちなんて本人か、それを書いた作者にしかわからないじゃないか」と真っ向から反抗する。しかし、本来学校教育が国語の授業で育みたいのは「人の気持ちを理解する能力」ではないのだ。教科書や問題用紙の本文に散りばめられた多くの“ヒント”を手がかりに、“論理的”に“推測”される“妥当な”解答を自分の言葉で書き表す能力、これこそが学校教育が育てたいものである。この、問題作成者と学生側で見ているものが違う原因は、国語という教科が持つ本質を、教師がきちんと学生に伝えていないことであると思うのだ。

中国語

---

---

---

---

---

---

---

---

問題2：たい焼きは、中に餡が入っている小麦粉が主体の日本を代表する和菓子である。たい焼きの創始者は、元々は今川焼きを始めていたそうだ。しかし一向に売れず、亀の形の亀焼きも失敗してしまった。そこで鯛の姿にしたところ、飛ぶように売れたらしい。なぜ鯛型にしたかについては、鯛は“めでたい”で縁起物につながる。だが、ほんものの鯛は庶民の口になかなか入らない高級品であったため、それを模したところ庶民受けが良く大成功をおさめたそうだ。

\*たい焼き = 「鯛魚焼」、今川焼き = 「今川焼」、亀焼き = 「亀焼」または日本語/英語アルファベット表記で構いません。

\*『鯛は“めでたい”で縁起物につながる』の部分の“めでたい”は次の順番に翻訳してください。

➔ 「該当する中国語（めでたい）」

中国語

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

<メモ>